



2020年度 外国人留学生後援会実施事業報告書

福島大学 国際交流センター

目 次

1. コロナ禍対応特別給付の給付状況	1
2. 研修旅行の中止	2
3. 生活資金貸与について	2
4. 外国人留学生後援会奨学金について	2
5. 留学生住宅総合補償加入金の補助について	6
6. 2020 年度の会費収入と用途について	6



1 コロナ禍対応特別給付の給付状況

コロナ禍において、経済的に不安を抱える留学生が勉学に専念するための一助となるよう、本後援会より特別給付（2万円）を行い、希望者27名全員に給付しました。

【参考】給付周知：

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う福島大学外国人留学生後援会からの
特別給付について

2020年4月30日

福島大学外国人留学生後援会長
三浦 浩喜

留学生の皆さん

留学生の経済状況調査を行なったところ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、アルバイト収入や仕送りが減り、経済的に困窮している留学生が多いことが分かりました。

福島大学外国人留学生後援会は、留学生に対し、物心両面から支援を行うことを目的に、毎年、福島大学の先生や職員から寄付をいただいております。皆さんを経済的に支援するために、今回、福島大学外国人留学生後援会へのご寄付の中から、奨学金を受給していない留学生を対象に、特別給付を行うことになりました。

新型コロナウイルスの影響での、皆さんの経済的な不安は大きいことと思いますが、皆さんが引き続き、福島大学で勉学に集中して励むことができるようにという趣旨で支援されるものです。

○対象者 2020年度に奨学金を受給していない留学生
(現在、奨学金申請中の留学生は、申請の結果が分かり、不合格だった場合に、特別給付を受けることができます。)

○支給金額 2万円

○申請方法 申請書に口座情報等の必要事項を記載し、国際交流センターへ提出してください。5月中旬に口座振込により支給します。
※但し、当面の生活資金に困っており、早期に特別給付を受けることを希望する留学生は、5/1(金) 午前中までに国際交流センターへ、メールで連絡してください。

<問い合わせ先>

福島大学 学生・留学生課 国際交流センター

TEL 024-503-3067

E-mail ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

2 研修旅行の中止

感染予防の観点から、相馬市内でのホームステイを含めた研修旅行を中止しました。

3 生活資金の貸付について

臨時に資金が必要となった留学生 2 名に、5 万円の生活資金の貸付を実施しました。貸付金はすべて年度内に全額返済されました。

4 外国人留学生後援会奨学金について

今年度は支給基準改正後最初の支給です。以下 2 名に奨学金を支給しました。【支給額：1 人あたり月 2.5 万円（年間 30 万円）】

奨学生 2 名は、厳しい学習環境の中、勉学に励み、優秀な成績を収めました。また、翌年度の新入生歓迎会の企画運営に積極的に取り組みました。

所属	学年	氏名		国籍	性別
経済経営学類	1	羅 韻之	ラ インシ	中国	女
経済経営学類	1	グエン ダン タン	グエン ダン タン	中国	女

【参考】改正理由（2019 年度役員会議事録より）

- ・外部団体の奨学金の最低金額は 30,000 円であるため、それ以下に設定する。
- ・現在の月 10,000 円 5 名の給付から、より優秀な学生に手厚い支援したい。
- ・会費の収入状況（年約 65 万円程度）を有効に使える金額かつ当面は 2 名に給付する。



【参考】2列上から2番目の写真は2名が歓迎会の司会進行している様子です

2名の活動報告書は下記のとおりです（原文のまま）。

☆ 羅韻之さん

この度は、福島大学外国人留学生後援会の奨学生として採用していただき、誠にありがとうございます。福島大学外国人留学生後援会の奨学金制度による皆様からのご支援のおかげで、私は学習に全力を注ぐことができます。本来は、アルバイトで時間を削りながらの厳しい学生生活であるところ、奨学金制度による時間的、金銭的な支えはとても大きく、エネルギーを注いで経済の勉強に没頭する毎日です。今回、貴奨学金を受領したこの半年間の学生生活をご報告させていただきたいです。

現在、私は2年生となり、かねてから志望していた奥本英樹先生のゼミに入って、これから中小規模の地方企業を活性化するために地方の金融機関がどのような役割を果たしているのか、資金調達可能性や地方企業の内部組織形態が具体的にどのようなになっているのかについて勉強をしていきたいと思っています。そして、これまでの1年間で学んだ知識と中国の地方銀行を勤めて身につけた資産運用の経験を活かし、同じ志を持ったゼミの仲間とともに学びを深めていきたいと思っています。また、問題を見つけて、それについて仮説を作り、それを検証して結論を導くという思考のプロセスをゼミで培い、社会人として働く上での下地をしっかりと形成していきたいと思っています。それに加えて、専門知識や英語といった社会に出て大いに役立つスキルをより高めて行きたいと思っています。

この半年間、新型コロナウイルスの影響で今までのような学生生活は送れず、自分自身が大変だと感じることも多かったのですが、たくさんの方々のおかげでこのように勉学に励むことが出来ています。様々な教科で新しい知識を得たり、経済現象の説明が明らかになっていたりすることに喜びを感じています。また、英語で試験を行うCFA（CFA協会認定証券アナリスト）資格を取得するために、英語を積極的に学んでいます。

そして日本人の友達とのIPA（国際音声記号）勉強会は今年に入って新しく始めたことです。色々助けてくれた友だちに少しでも役に立ちたいので、IPAの勉強会を行いました。今、IPAを学んでいた彼女たちの発音がうまくてうれしいです。実は、来日してから、日本の小学校でIPAを教えないということに驚きました。IPAは英語発音に非常に重要な基礎であり、勉強会を通じて、IPAの大切さを伝えることができました。

私は福島大学に入学して非常に多くのことを経験し、たくさん学びを得ることができました。特に、学業やサークル等を通して出会えた、お互いに切磋琢磨しながら成長できる仲間は、現在だけでなく、これからの自分にとって非常にかけがえのない存在となると思います。現在福島大学COLORsというサークルに所属しております。サークルの活動を通じて、ルワンダの子供達に対し思想にとらわれることなく、その人らしく生きていくための様々な教育支援に関する事業を行っている「ルワンダ教育を考える会」を知りました。これからは機会があればアフリカのボランティアをしたいと思います。このような経験や仲間に出会う機会を与えてくれた福島大学には大変感謝しています。いつかこの恩返しができるように、しっかりと学びを深めて社会の発展を支えられるような人間になりたいと思います。

奨学金を受給できることになり、不安や負担が軽減されただけでなく、応援して下さる方がいることを知り、自分が認められたようで、安心感と心に余裕が持てるようになりました。前は誰も信じる事ができなかったので、自分のことを話す事が出来ず、心から笑えなくなっていました。今は前より自分の意志を伝える事や、心から笑える事が増え、更に成長したいという意欲が向上しました。また、福島大学外国人留学生後援会の皆様からのご支援のおかげで、学習に全力を注ぐことができたからこそ、今年福島大学には長い間合格者のない奨学金に合格しました。

ご支援を頂いたことに恥じぬよう、最後まで真面目に学生生活を送り、今後もより一層の努力をして、社会貢献できるように励んでまいります。最後になりましたが、ご支援をくださったすべての方々に心よりお礼を申し上げます。

◇ グエン ダン タンさん

外国人留学生後援会の方々、梅雨入りの季節になりましたので、じわじわと暑さが増して、夏らしい陽気の日が増え始めれば、新型コロナウイルスによる影響で大変な状況でもございますが、お元気でお過ごしでしょうか。私はこの未曾有の災禍の影響で生活が普通

にできていなかった上に、アルバイトもうまくできませんでした。しかし、このような大変な状況の中、外国人留学生後援会の奨学金受給生に採用していただき、誠にありがとうございます。

時間が経つのは早かったです。福島で2回目の春を迎えた私は今年2年生になりました。去年にいただいた奨学金による皆様からのご支援いただいていたすべてがさまざまな場面で役立つと実感しています。

最初は自分の学習成績を上げようとするという目的として、英語や日本語検定試験などの資格受験料や基礎学力向上のための参考資料書の購入に充てました。その結果、去年の学業成績は前期より後期のほうが良かったです。また、去年度のN1日本語検定試験にも受かりました。ほんとうに嬉しかったです。しかし、それは自慢することではないので、これからもお一層知識を修得しようと一生懸命勉強に励んでいきたいと思っています。

皆様からのご支援のおかげで、大学で知識を身につけることに力を注ぐことができただけでなく、アルバイトの時間を減らして他の活動に参加する時間も作ることができました。

一つ目の活動としては地元のインターンシップの説明会やキャリア相談会に参加することができたことです。これは将来の就職に向けて真剣に考えられる貴重な機会で、日本の流通業界で働きたい自分に追い風になります。また、この説明会に参加した後の私は本田や日産といった日本の大手自動車メーカーは相互に垂直的な流通を行っており、部品などを共用している、すなわちこれらの会社の間に関わり合い車のディーラーは結構出てくると気がつきました。ですから、これは地元の雇用の受け皿として有力なところになりこれからディーラーというところはどのような形で人を雇っていくか、商売していくのかということが課題になっているそうです。そのため大学で知識だけではなく、この問題の解決方法を考えながら学んでいきたいと思っています。それから、帰国してその経験を生かして故郷のために働きたいです。

さらに、先日開催されたオンライン新入留学生歓迎会が行われた際、その司会進行の役として参加することができることになりました。最初は司会進行のノウハウが分からなかったのですが、かなり緊張しました。しかし、国際交流センターの先生たちに司会進行の流れや進行方法についてたっぷり解説していただいたため、自信をつけてその役割を無事に果たすことができました。今度のイベントに参加することができて司会進行の仕方についての様々な勉強になっただけではなく、先輩たちや新入生の皆と交流を深めることもできました。これは自分にとっても思い出深い、貴重な時間となりました。また機会がございましたら、喜んで参加していきたいと思っています。

しかし、去年からもコロナウィルス感染拡大のため、さまざまなイベントや活動を行うことはできなくなりました。その例としてはベトナムフェスティバル in 郡山や、結・ゆい・フェスティバル、東北のこども防災協会のボランティア活動などです。これらは次々と中止したり、延長したりされてしまったので、大変残念に思います。その中に郡山

市に設置しようとした本棚作りという企画もあります。この企画の目的は一人一人の読んだ本が集まり、その本を皆共用で使えるため、人の知識を広げるということです。しかし、コロナの影響で皆が外出を控えることにより、その企画はなかなか進んでいなかったのです。それにもかかわらず、私たちは新型コロナに負けたくないので、そのプログラムの代わりに、同じ目的とする新しいオンライン勉強会を行うことにしました。これは決まっている日に留学生や実習生の皆がスカイプで集まり、日本語・英語資格試験対策はもちろん、年金保険料などの市役所の手続きや、ワクチン注射申し込みのことなどもお互いに相談し合うことができます。コロナの収束はまだまだよめないで、この活動をひとまず続けて行きたいと思います。

現在、マクロ経済学や、基礎経営学などの経済経営についての基礎知識を学んでいます。さらに、日頃から日本語だけではなく、中国語と英語の勉強にも力を入れています。また、キャリア世論の講義などにも受けて、早いうちから就職に向けて考える機会をいただきました。これから、本格的に自分の興味のある経営のことについて研究や専門的な活動をおこなっていきたいと思います。

その同時に、最近では英会話米沢校のベトナム語の勉強会に興味を持っています。先日、学校の教員にベトナム語の講師として誘われましたが、自分の時間を調整することができなかったため、断らざるをえなかったです。そのため、これからアルバイトする時間と社会活動に参加する時間のバランスをうまく取るようにして、ぜひそのような活動に参加していきたいと思います。

最後はこの奨学金制度による皆様からご支援いただいているすべての方々に心から感謝いたします。ご期待を無駄にすることのないよう、奨学生として、引き続き勉強の取り組みや様々な活動に参加し、充実した学生生活をお送りしたいと思います。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

5 留学生住宅総合補償の加入金補助について

留学生住宅総合補償制度を利用して、アパートに入居した留学生 9 名に対し、加入金の補助（2 年間：3,000 円、1 年間：1,500 円、半年間：750 円）を実施しました。

6 2020 年度の会費収入と用途について

2020 年度は、176 名の会員の皆様に外国人留学生後援会に加入していただいております。年度限りの増額も含めて、952,000 円の会費収入がありました。

外国人留学生後援会では、会員の皆様から頂いた会費を、留学生に対して物心両面から援助することを目的とし、以下の 4 つの事業に活用させていただいております。

今後も皆様からご支援をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

① 留学生への生活資金の貸与

(期限1年：最大5万円、貸付け前の審査有り)



交通事故や入院による急な支出が必要となった留学生や、勉強が忙しいため、アルバイトをすることができない留学生を支援します！

② 留学生への奨学金給付

『福島大学外国人留学生後援会奨学金』



奨学金支給対象者は、福島大学留学生の代表として、国際交流や後輩の学生生活支援に協力する義務があり、新入留学生のサポート作業などを行っています！

③ 『留学生住宅総合補償』加入金補助

アパート入居時の保証人がいない留学生に対して行う機関保証



大学が機関保証をすることで、留学生がアパートの賃貸契約を行うことができます！

④ その他（留学生交流イベント等への費用助成）



費用補助をいただき、新入留学生歓迎会や留学生研修旅行を行っています！